



(写真) 阪神電気鉄道HPより

気分は

ホンネで語ろう「ぼうさい」イブニングカフェ

「大阪湾の津波対策を現場で学ぶ」



南海トラフ巨大地震に備え、大阪湾の防災・減災の現場を巡ります。水門や防潮施設を視察し、最新のインフラ整備の現状と課題を学びます。防災の最前線を体感し、「これからの防災」をともに考えませんか？

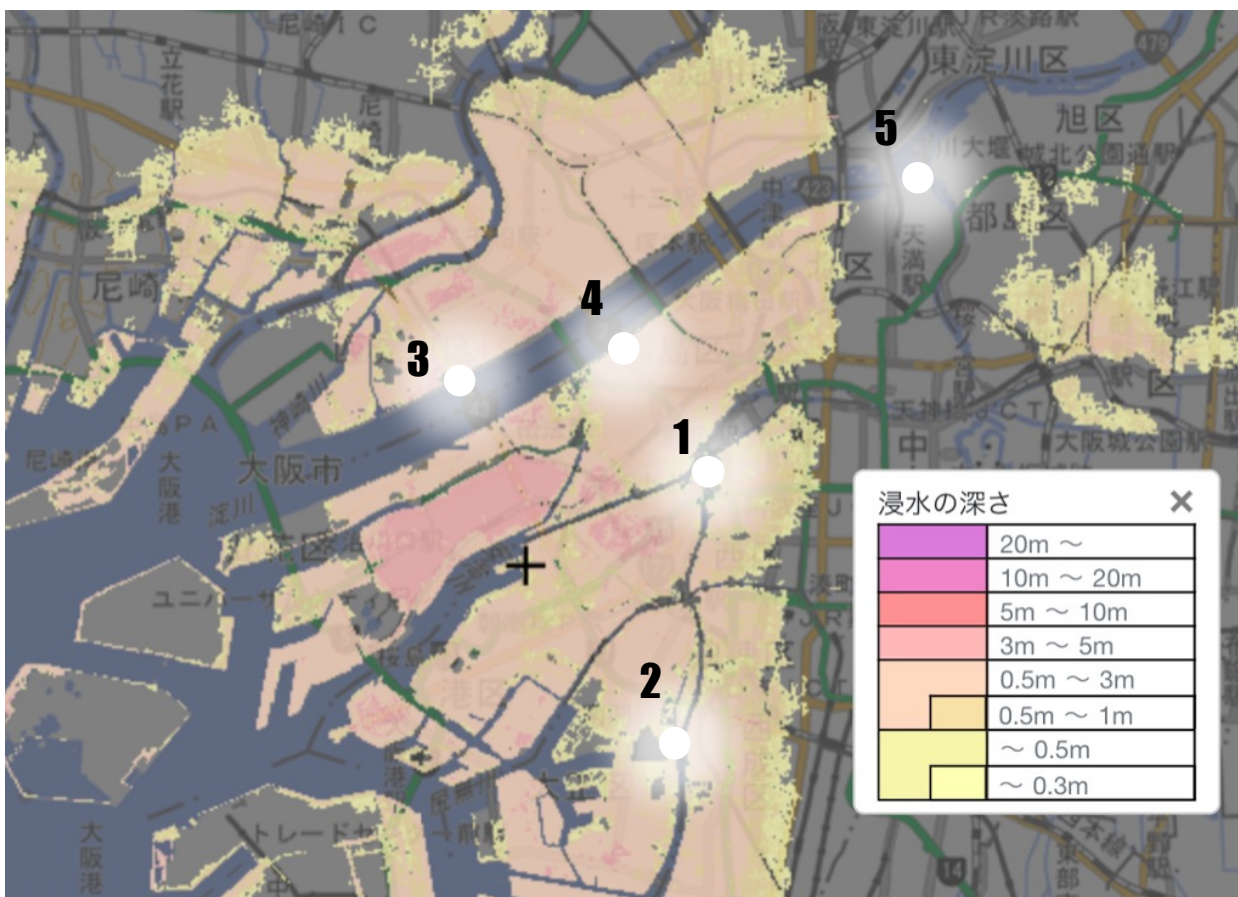
2025年4月17日(木) 13:00開始(終了時間調整中)

申込みQRコード

定員 20名

集合場所 参加者に個別にお知らせします。

申込フォーム <https://forms.gle/R9VsLQc99zek8NMr9> (要申込)



- 1 津波・高潮ステーション(大阪の津波・高潮対策啓発施設)
- 2 木津川水門(高潮対策、新水門築造工事中)
- 3 阪神なんば線淀川橋梁(高潮被災・架け替え事業中、引き戸式陸閘)
- 4 国道2号淀川大橋(回転式陸閘)
- 5 淀川大堰閘門, 毛馬排水機場(高潮事業)

一部区間では、船と陸路を併用した視察を実施。木津川水門の視察後、7名限定で府の管理船に乗船し、「タグボート大正」「トコトコダン」「中之島GATE」などを船上から視察。その後、安治川の中央卸売市場前港で車へ乗り換え、阪神なんば線淀川橋梁の視察へ。

連絡先 日本自然災害学会事務局 sai@jsnds.org 世話人 関西大学 奥村与志弘・城下英行
主催 日本自然災害学会, 協力 近畿地方整備局 淀川河川事務所, 大阪府西大阪治水事務所